



動作原理
動脈を腕帯で圧迫すると、心拍に合わせて脈動が起ころ、腕帯内の圧力が脈動と同調します。この脈動は腕帯の圧迫状況に応じて変化します。

- 警告
誤った取り扱いをすると死亡または重傷を負うことが想定される内容を示します。
注意
誤った取り扱いをすると人が傷害を負ったり物的損害の発生が想定される内容を示します。
禁止
【してはいけないこと】を示します。
強制
【必ず守ること】を示します。

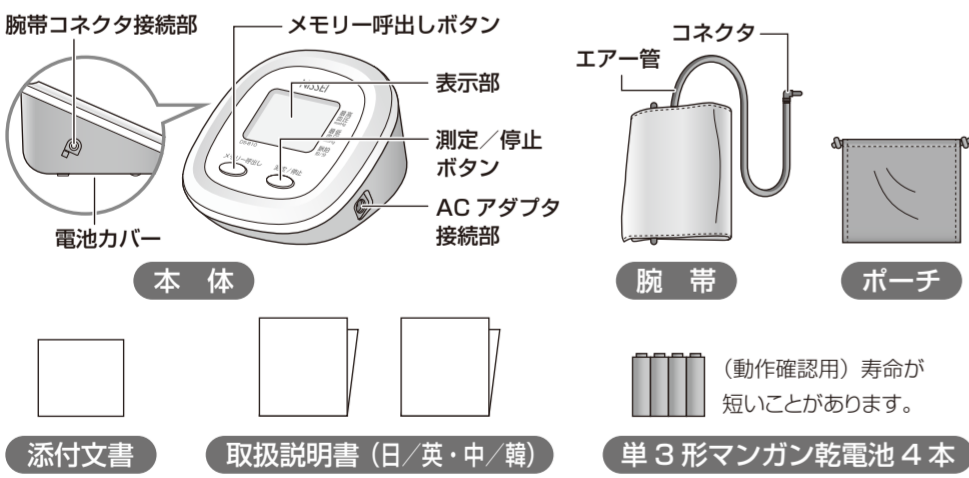
- 安全上のご注意
ご使用前に、この【安全上のご注意】をよくお読みいただき、正しくお使いください。

- 可燃性ガスおよび燃焼性ガスの近くでは使用しない。
下記の医用電子機器との併用はしない。
自身で測る場合、測定結果の自己判断、治療はしない。

- 腕部に重度の血行障害のある人は医師と相談のうえ使用する。
不整脈のある方は、使用前に医師に相談する。
製の上に重い物をのせたり、エアークを縛ったりしないでください。

## 次のものが揃っていますか？

次のものがそろっているかご確認ください。不足しているものがあるときには、お買い上げの販売店または弊社お客様相談室(0120-211-164)までご連絡ください。



## 電池の挿入

- 1 本体裏側にある電池カバーを開けてください。
2 本体の+表示に合わせて乾電池を(-)側から挿入してください。
3 カチッと音がするまでしっかりと電池カバーを閉めてください。

電池残量が少なくなると電池交換マーク[電池]が点滅します。電池交換マークが点滅表示から点灯表示になると血圧測定をおこなうことはできません。

本製品は、専用ACアダプタを使用することもできます。専用ACアダプタを本体側面のACアダプタ接続部に接続してください。

## 時計を設定する

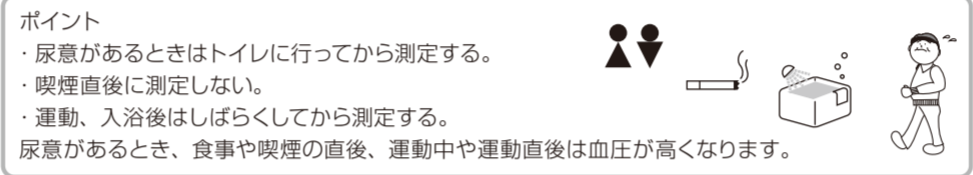
電池が挿入されると表示部に年(2014)が点滅します。時計の設定は、年、月、日、時、分の順に行います。

- 1 [年]をあわせる
メモリー呼出しボタンを押すと数値は大きくなります。年をあわせたら測定/停止ボタンを押してください。
2 同様に[月]、[日]、[時]、[分]をあわせる
メモリー呼出しボタンを押して数値を合わせたら、測定/停止ボタンを押して決定してください。

時計の設定をやり直す場合は、一度電池を取り外し、測定/停止ボタンを押して、表示が消えたことを確認してから、もう一度電池を入れてください。

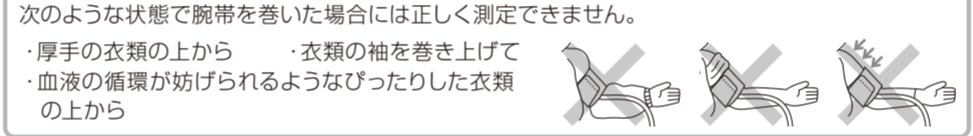
## 正しく測定する為の注意事項

- 血圧は、測定条件が変わると値も変わります。毎日同じ時刻に同じ環境で測定するように心がけましょう。
●朝と夜、測定する時刻を決める
起床後と就寝前1日の内で最も血圧が安定すると言われている時間帯に測定します。
●測定する腕(左腕/右腕)を決める
左右の腕で血圧値が異なることがあります。家庭で測定するときにはいつも決めた腕で測定します。
●同じ環境、静かな場所で測定する
血圧は周囲の音や動きにも影響を受けます。また、寒いと血圧は高くなります。
●リラックスして測定する
緊張したり心が動揺していると血圧は高くなります。深呼吸を数回して5分くらい安静にしてから測定します。
●測定中は静かに、動かない
会話をしたり体を動かしたりすると血圧は変化します。

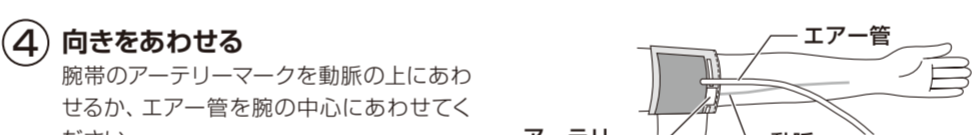


## 腕帯を巻く

- 1 本体と腕帯を接続する
腕帯のコネクタ部分を血圧計本体のコネクタにしっかりと差し込み、腕帯を本体に接続してください。
2 椅子に座り腕帯を巻く
エアークが手の方にくるようにして、腕帯に左腕を通してください。



- 3 腕帯をためる
腕帯を肘関節より2~3cm上の位置にあわせて面ファスナーでとめます。
腕帯が簡単に回ったり上下に動いてしまう場合は、きつく巻き直してください。
4 向きをあわせる
腕帯のアーテリーマークを動脈の上にあわせるか、エアークを腕の中心にあわせてください。

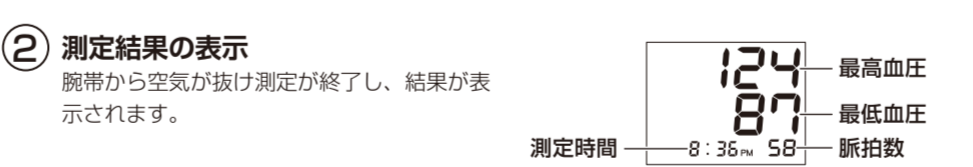


- 5 腕をテーブルの上に自然にのぼし、腕帯を心臓の高さに保つ
測定位置が心臓よりも高いと測定値は低く、測定位置が心臓よりも低いと測定値は高くなる傾向があります。

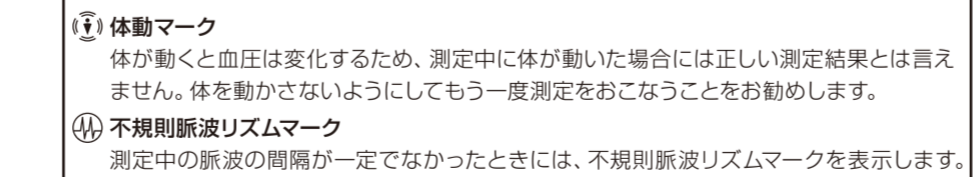
仰向けに横になって測定を行うこともできます。その場合にも腕帯を心臓の高さにあわせてください。

## 血圧を測定する

- 1 測定を開始する
測定/停止ボタンを押してください。自動測定が開始します。
2 測定結果の表示
腕帯から空気が抜けて測定が終了し、結果が表示されます。
3 電源を切る
測定/停止ボタンを押すと測定結果が保存され電源が切れます。



- 1 測定結果を表示する
メモリー呼出しボタンを押してください。測定結果の平均を表示します。その後、メモリー呼出しボタンを押す毎に、測定結果を最新の測定結果からさかのぼって表示します。



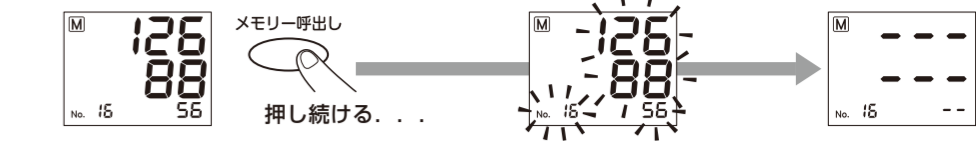
## 測定結果の表示と削除

本製品には60回分の測定結果とその平均を保存できます。

- 1 測定結果を表示する
メモリー呼出しボタンを押してください。測定結果の平均を表示します。その後、メモリー呼出しボタンを押す毎に、測定結果を最新の測定結果からさかのぼって表示します。

## 測定結果を削除する

- 1. メモリー呼出しボタンを押して、削除したい測定結果を表示します。
2. メモリー呼出しボタンを4秒以上押し続けます。
3. 測定結果が点滅し始めるので、そのまま押し続けてください。
4. 測定結果が削除されます。



一度削除した測定結果をもとに戻すことはできません。

## 困ったなと思ったら

Table with 3 columns: 困ったとき (Problem), 原因 (Cause), 対策 (Solution). It lists various issues like incorrect cuff placement, electrode contact, and power problems.

以上の方法でも、測定が正常にできないときは、お買い上げの販売店へご相談ください。

## 知っておきましょう

Information regarding blood pressure levels. Includes a line graph showing daily blood pressure fluctuations and a table of WHO/ISH classification (1999) for hypertension stages.

## 保証規定

- 1 有効保証期間はご購入後1年間です。
2 取扱説明書に従った正常なご使用方法で、万一故障した場合には、無料で修理を行います。
3 保証期間中に無料修理を受けられるときは、商品に本保証書を添えて、お買い上げいただいた販売店または弊社までお持ちください。

## 品質保証書

Quality Guarantee Certificate form with fields for product name, date of purchase, and retailer information.

日本精密測器株式会社
本社・工場 〒377-0293 群馬県川俣町本郷2008-11 ☎0279-20-2311 (代)
お客様相談室 ☎0120-211-164 (9:00~12:00, 13:00~17:00 土・日・祝日を除く)
ホームページ http://www.nissei-ko.co.jp/

## 製品の取り扱いに関して

本製品には専門の知識・技能を必要とする保守点検(特定保守管理)が必要ありません。血圧計の性能は使用した回数、使用・保管方法、年数に影響を受けて劣化しますが、10,000回を超えての使用は禁じられています。

- 製品のお手入れ
使用後は汚れなどがつかないように確認してください。
●製品の保管
次のような場所に保管、または長時間放置しないでください。

直射日光のあたるところ
ほこりの多い場所
製品を長期間使用しないときには、電池を取り外しておいてください。

製品の劣化の原因になります。
●製品の仕様
販売名称: デジタル血圧計 DS-B10
測定方法: オシロメトリック法
表示: 13桁液晶表示

精度: 臨床試験による血圧測定誤差: 聴診に対する 平均誤差 ±5mmHg以内
標準偏差 8mmHg以内
測定日: 8/10
測定時刻: 8:36PM

メモリー: 60回分の測定結果と平均値
使用環境: +10~-40℃
動作(運転)モードによる分類: 空気・可燃性麻酔ガス、又は酸素又は亜酸化窒素・可燃性麻酔ガス中での使用に適しない機器

お断りなく仕様変更の可能性がありますのでご了承ください。
本製品は、JIS T 1115(非観血式電子血圧計)およびEMC(電磁両立性)規格 IEC60601-1-2:2007に適合しています(CISPRグループ分類及びEMC規格は、グループ1、クラスB)。

試験方法は、ANSI/AAMI SP10:2002, American National Standard for electronic or automated Sphygmomanometers, and Amendment1に基づきます。